

# 学校名

## 浜松学芸高等学校ボランティア部 2022

高校生ボランティア・アワード2022

### 「#高校生でもできるボランティア活動」

#### 活動の紹介

##### 【3大プロジェクト】

- ① シトラスリボンプロジェクト  
→ シトラスリボンストラップ・缶バッジなどをつくって、イベントや募金の際に無料配布し、コロナ差別をなくす運動の実施
- ② 天浜線 ～人と時代をつなぐ～ 花のリレープロジェクト  
→ 天竜浜名湖鉄道の沿線の花を飾ろうという運動で、植栽や除草活動を実施
- ③ 届けよう！ 服のチカラ プロジェクト  
→ 校内外から着なくなった子ども服を預かり、ユニクロを通して海外の難民に服を届ける活動

##### 【地域貢献・社会貢献】

- ① 浜松探検隊  
→ 障害のある方といっしょに、浜松市中心部を歩きながら、通行に不都合がある箇所や注意を要する箇所をチェックし、マップにまとめる
- ② 校内でのクッキー販売  
→ 施設で作ったクッキーなどを文化祭で販売し、売り上げはすべてを施設へ還元
- ③ 24時間テレビやユニセフ関係の街頭募金の実施  
→ 浜松駅を中心に、ユニセフ関係（テレビ静岡）・ウクライナ関係の募金活動を実施

##### 【その他】

- ① インスタグラムを使用し情報を発信  
→ ボランティア部の活動状況や報告だけでなく、シトラスリボンの作り方、缶バッジの作成場面などをあげ、「差別」「いじめ」撲滅の啓蒙活動の実施
- ② 校内でのイベント開催  
→ ボランティア部が中心となり、「U-come」を講師として招き、「いじめ問題」について考えるイベントを実施  
本校を起点に「U-come Hamamatsu」を開催



### 「一歩成長する活動」

#### 活動の目的

##### 【当初の活動】

私たちの主な活動目的は、「社会貢献活動」「地域貢献活動」である。当初は、「こども園」や「介護施設」への訪問、施設での各種イベントの手伝いなどが中心であった。子育てのお手伝いや施設利用者の介護補助など、非常にやりがいのある活動で、人として1UPできるものであった。

##### 【コロナ禍において】

コロナという状況を考え、感染防止をしながら活動できる内容を模索し、3つのプロジェクトにたどりついた。浜松でも陽性者だけでなく病院関係者などへの差別が起こるようになり、コロナ差別をなくす呼びかけであるシトラスリボンプロジェクトがスタートした。さらに浜松に活気を取り戻そうという活動である灯りつなぐプロジェクトにも参加し、私たちが作った行灯が浜松市内の店舗に置かれた。

また屋外での活動に目を向け、地元ローカル線の復興活動にも協力し、沿線に花を植えて、乗客の目を楽しませようとする活動、花のリレープロジェクトにも参加した。

さらに着なくなった子ども服を集めて、世界の難民に送る活動にも参加することで、社会問題やSDG'sなどに目を向けた活動も行っている。校内外へ呼びかけ、自分の出身幼稚園などに活動の趣旨を説明し実施している。このような工夫や視野を広げた活動によって、学校の授業では得られない貴重な体験や知識を得ることで、人として一歩成長できると考えている。

##### 【今後の予定】

今までの私たちの活動が実を結んだのか、募金活動の依頼や子育て支援の依頼、防災関係のボランティアの依頼などが増えてきている。このような貴重な体験の場を経験することで、さらなる成長を目指して積極的な活動をしていきたい。

### 「新たなる挑戦」

#### 「イベント」

U-comeとコラボして、「いじめ」問題について考えるイベントの実施  
「U-come Hamamatsu」の開催



#### 「コラボ」

U-comeを中心に様々な団体とコラボして、活動の幅を広げる  
慈善団体「こまたすタイム」とのコラボで、浜松の活性化



学芸  
ボランティア

#### 「発見」

広い視野に立って、今までに実施したことのない分野に挑戦  
「保護犬・保護猫」施設支援プロジェクト  
現在保護犬・保護猫施設へ打診中



#### 「啓蒙」

ボランティア部のインスタグラムのアカウントを開設し、様々な活動を投稿  
ボランティアの楽しさなどを発信



### 「継続」

#### 【多方面へ】

以前は、ボランティア部の部員数が少なく、施設訪問が中心であったが、ここ数年で部員数が40名ほどになり、多くの意見や考えをもった活発な生徒も増えた。そこで、従来の活動に加え、広い視野に立った活動、枠を広げた活動をしていく予定である。  
校内イベント開催・積極的な募金活動・差別やいじめをなくす活動

#### 【with コロナ】

現在コロナウイルスの流行により、活動がかなり制限されてしまった。しかし、このような状況の中でもできる活動を考え、私たち高校生にでもできる支援活動をしていきたい。  
校外での地域貢献活動の強化・SNSを利用した情報の発信・Zoomなどを利用した他団体との情報交換による共同イベントの実施



### Hamamatsu Gakugei Volunteer Club

浜松学芸高校ボランティア部は、昭和53年に社会奉仕部として誕生した。現在は中学2年生から高校3年生まで、合計38名で活動している。「高校生でもできるボランティア活動」をモットーに、積極的な活動をしており、他団体からの協力依頼も多い。現在コロナ禍で活動が制限されているが、その代わりにSNSを利用して活動の幅を広げようと努力している。

ボランティアを通じて、様々な人と関わり、いろいろな意見や考えを聞くことで、一つ上の段階を目指すことができると考える。今後も広い視野に立ち、様々な活動を通して、人間的な成長につなげていきたいと思う。  
Instagram: @hamagaku.volunteer もよろしくお願ひします。